



主な内容

- 2……“いざというとき”災害への備え、里親制度をご存じですか
- 3……陸上競技強化講習会、新しく開校する高校の校名を募集
- 4……申請お忘れませんか? 2つの給付金、国津の杜の行事

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp



8月30日・31日各地域の防災担当者などを対象に、総合防災訓練事前避難所開設・運営訓練が名張小学校体育館で行われました。

平常時のつながりが災害時も生きる

災害が起きれば、自分自身や家族を守るため、迅速に行動しなければなりません。そのためには、日ごろから災害が起きたときどう行動するかを考えた、実際に避難訓練をしたりすることが必要です。日ごろ、車で何気なく通っている道も実際に歩いてみると危険箇所が見えてきます。

また、大規模災害が起きたとき、行政の支援をすぐには当ててできません。頼りになるのは隣近所や地域の皆さんの助け合いです。防災訓練は、隣近所と顔見知りになり、つながりを持つ機会でもあります。年に一度家族の状況を話すなど情報交換することが、災害時の助け合いにつながります。ぜひ、総合防災訓練に家族みんなで参加してみてください。



みえ防災コーディネーター
吉澤 敏夫さん

みえ防災コーディネーター
平常時は防災啓発活動を行い、災害時には、公的な組織と協働して復旧・復興活動を行います。

～市民総ぐるみの防災訓練～

市総合防災訓練

全国各地で大雨による災害が発生しています。また8月9日には、名張市にも「大雨特別警報」が発表され、市民の皆さんも他人事ではないとあらためて感じているのではないのでしょうか。今号では、水害や巨大地震に備えて市民総ぐるみで実施する市総合防災訓練についてお知らせします。

☎危機管理室 ☎63-7271



訓練想定

- 午前9時 河川沿いの地域に避難勧告
- 午前9時15分ごろ 市内全域に避難勧告

29日午前10時に大雨・洪水警報が発表される。
30日午前9時さらに降雨量が増し局地的豪雨の様相となり名張川、宇陀川、滝川沿いの地域に避難勧告を発令
30日午前9時15分南海トラフを震源とする巨大地震が発生。市内全域で震度6強を観測し、避難勧告を発令。しかし、広域的な支援は沿岸部に集中

訓練内容

●避難広報訓練

午前9時、名張川、宇陀川、滝川沿いの地域に避難勧告を発令。午前9時15分ごろ、市内全域に避難勧告を発令。防災ラジオ、FMなばり(83.5MHz)、防災ほっとメールなどを活用しお知らせします。また「緊急速報メール(※)」を配信します。

その後、広報車や消防団車両などで避難を呼び掛けます。



●避難訓練

避難勧告を受け、家族の安否を確認した後、各地域で決められた一時避難所などに避難します。

訓練内容については、各地域で異なりますので、詳しくは地域の広報紙や回覧などでご確認ください。



●地域災害対策本部設置・運営訓練

各公民館・市民センターで地域災害対策本部を設置・運営し、各地域づくり組織では、当該地域内の災害情報や避難情報の集約を行います。

●避難地運営訓練

避難地での給水や炊き出し訓練を行います。(鴻之台3号公園)

●避難所開設・運営訓練

各公民館・市民センターと市内小中学校などを会場に、地域が主体となって避難所開設運営訓練を行います。

●市災害対策本部設置・運営訓練

防災センターに市災害対策本部を設置し、災害対応の拠点として、応急対策業務を行います。

また、市立病院、消防本部、名賀医師会なども連携した訓練を行います。



「緊急速報メール」…ドコモ、ソフトバンク、auの対応機種に気象庁が発表する「緊急地震速報」や市が配信する「災害避難情報」が届くサービス
※携帯電話の設定がマナーモードなどでも配信地域にいる場合は着信音が鳴ります。